

名古屋市シルバーパワーを活用した 地域力再生事業

「地域の支えあい活動を進めています」(平成二十一年度報告)

シルバーパワーを活用した地域力再生事業(以下「シルバーパワー事業」という。)は、個人のちよつとした困りごとなど、地域にある様々なニーズを、地域の支えあいにより解決を目指す、団塊の世代をはじめとするシルバー世代の方の地域福祉活動への参加を促進する事業です。

平成二十年度から名古屋市内四区八学区においてモデル実施しています。今回は、平成二十一年度の取り組みについて報告します。

実施学区		
区	学区	
東	山吹	明倫
港	大手	西福田
南	明治	道徳
太白	表山	高坂

この事業の主な三つの柱

この事業は、主に三つの柱で構成されています。

- ① 個人のおちよつとした困りごとなどの把握や解決方法について協議する場である「シルバーパワー活用連絡会議」(以下「連絡会議」という。)と学区の多様な関係者の相互理解をめざす「協働ネットワーク研修」。
- ② 目的は、その個人のちよつとした困りごとなどに対し、地域の支えあいにより解決を目指す「個別支援事業(地域支えあい活動)」。
- ③ 目的は、ボランティア活動に参加し、集めたポイントをボランティア団体等に寄付する「ボランティアポイント制度」があります。

シルバーパワー活用連絡会議と協働ネットワーク研修

エリア団体である地域福祉推進協議会とテーマ団体であるボランティア・NPO法人等との協議の場として、学区内に連絡会議を設置しています。

住民やボランティアの皆さんが熱心に、学区内の個人のちよつとした困りごとの把握や困りごとを解決するために、個別支援事業などの検討やボランティアポイントの対象となる事業(活動)の認定を行いました。

シルバーパワー活用連絡会議	
開催回数	27回
構成員	99名

協働ネットワーク研修	
開催回数	9回
構成員	131名

平成二十一年度実績(8学区合計)

個別支援事業(地域支えあい活動)

各学区の連絡会議等で把握された個人のちよつとした困りごとを解決するための活動を個別支援事業と称し、学区内に新たに立ち上げたり、既に学区内で取



ボランティアカード



配食サービスの様子



連絡会議の様子

協働ネットワーク研修では、両者が連携・協働することの意義についての認識を深めるとともに、認定した事業のボランティア募集・困りごと収集のための広報の方法について学ぶなど学区の状況に合わせた内容で開催しました。

り組まれている活動を拡充しています。

具体的には、全学区でポスターやチラシを作成し、個別支援事業のPRを強化するなど、個人のちよつとした困りごとを積極的に把握し、連絡会議で協議しました。新たに「災害時要援護者支援」などの個別支援事業に取り組み始めた学区もあります。

各学区で認定された主な個別支援事業

- 銀杏の会
- 支えあい事業
- お助けシステム
- 高齢者の話し相手
- 災害時要援護者マップづくり
- 地域の困りごと解決事業 など10事業

事業内容としては、電球の取り替え、買い物の付き添い、ゴミ出しや清掃といったちよつとした困りごとへの対応や、高齢者の話し相手、団塊の世代等新たな担い手の協力や多様な団体との連携による災害時要援護者の把握等に取り組んでいます。



ポスター(高坂学区)

二十年度の還元先実績は、一〇〇団体で、総額四一〇、三三〇円が寄付されるなど、ボランティアポイント制度は新たな担い手の発掘や活動を継続するための

ボランティアポイント制度

団塊の世代をはじめとするシルバー世代が地域福祉活動に参加するためのきっかけとして、ボランティアポイント制度を実施しています。

この制度の魅力は、ボランティア活動をすること、ポイントをつけて寄付することの二度、地域に貢献ができることです。

五十歳以上のボランティア活動希望者にはボランティアカードが発行され、ポイント対象事業でボランティア活動をするポイントがもらえます。そして、カードを持つ方が一〇ポイント以上(平成二十年度)を貯めたら、あらかじめ登録された還元対象団体の中から還元先を選び、寄付することができます。平成二十年度の還元先実績は、一〇

平成二十一年度還元先団体実績

還元団体名	申請人数	還元金額
山吹ワーキングセンター	76人	52,440円
表山学区地域福祉推進協議会	69人	25,540円
高坂学区地域福祉推進協議会	76人	54,000円
山吹学区福祉推進協議会	10人	1,980円
明倫学区福祉推進協議会	47人	25,360円
大手学区地域福祉推進協議会	60人	26,910円
西福田学区地域福祉推進協議会	41人	25,560円
大手いきいき健康ひろば	47人	32,150円
道徳学区地域福祉推進協議会	121人	65,550円
明治学区地域福祉推進協議会	110人	100,840円

寄付された還元金は各団体の運営費・事業費として活用されています。

本事業のお問い合わせ先

名古屋市社会福祉協議会
地域福祉推進部

TEL 052-911-3193
FAX 052-917-0702

ボランティアポイント制度(8学区合計)

	平成二十一年度	平成二十年度(10月~3月)
認定事業数	110事業	87事業
カード配布人数	1,070人	674人
ボランティアカード配布数	1,425枚	871枚
ポイント付与数	43,086ポイント	12,980ポイント
活動延人数	15,937人	5,123人
ポイント還元数	41,033ポイント	9,465ポイント

※平成二十年度は10月から事業開始

手段となり、学区に一体感をもたらしています。

なお、本年度も還元団体を募集していますので、希望される団体は下記までご連絡ください。

最後に

この事業をすすめるにあたり、学区の窓口役として住民から選ばれた地域福祉活動推進員と区社協のコミュニケーションワーカーが、個人のちよつとした困りごとなどの解決に向けて積極的に活動の調整を行っています。また地域福祉活動推進員は、活動の紹介やニーズの調整、ポイント関連事務を行いながら、身近な住民だからこそできる事業推進の窓口的な役割を果たしています。